



消防学校 ニュース



令和6年1月号

火災調査科(第 48 期)

令和5年12月11日(月)から12月22日(金)まで、消防学校において火災調査科を実施し、県内16消防本部(局)から41人の消防職員と静岡県警察本部から12人の警察職員の合計53人が入校しました。

この火災調査科は、平成25年度から警察職員を受け入れ、校内で共同生活しながら教育訓練を実施しています。火災調査の目的として、消防は「調査」、警察は「捜査」と違いはありますが、ともに安心安全な街づくりを目指すことに変わりはありません。

学生は損害調査からはじまり、車両構造、車両火災見分要領、原因調査関係法規、原因調査要領、火災調査と裁判、放火犯罪と鑑識、製品火災鑑識要領、電気火災などの教育を受け、最後に常葉大学造形学部の学生が建築した模擬家屋による実践的な火災原因調査を行う模擬火災演習を実施しました。

～火災調査で人を救うことができる～



入校式



訓練礼式(形は心により生じ、心は形により長ず)



車両火災見分要領



製品火災鑑識要領(リチウムイオン電池の分解)



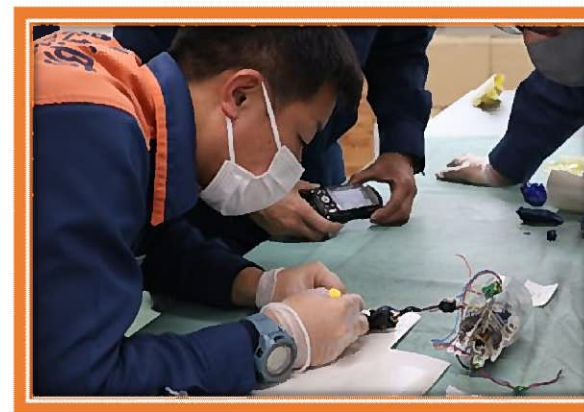
電気火災(短絡を再現)



電気火災(電気実験版で電気の仕組みを理解)



製品模擬鑑識演習



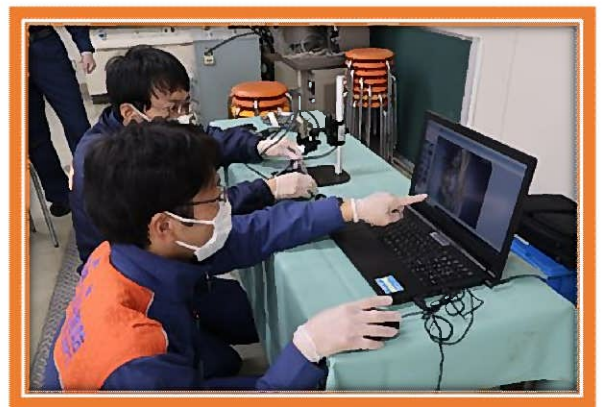
製品模擬鑑識演習



模擬火災演習(巻取り黒板で情報共有)



模擬火災演習



模擬火災演習(収去物の鑑識)



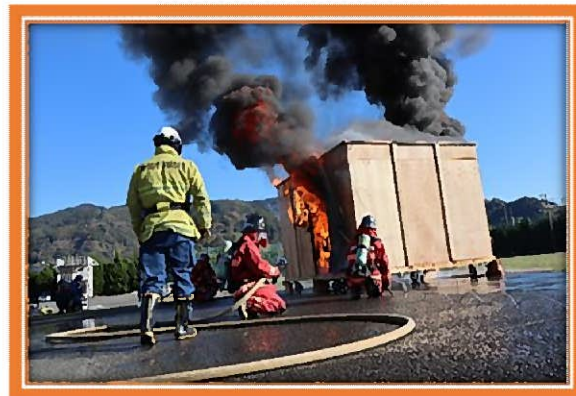
火災調査書類作成



模擬家屋建築の様子(常葉大学生の協力)



模擬家屋燃焼の見学会(燃焼過程の説明)



模擬家屋燃焼



(担当教官から)

本校では、火災調査科の到達目標を「火災調査制度を理解し、原因調査、損害調査、鑑識等専門知識と文書実務能力を習得する」と定めており、これらを達成できるよう70時間のカリキュラムを構成させていただきました。学生の皆様には非常に前向きに各講義・実習に取り組んでいただいたと感じています。限られた時間数で全てを熟知するのは難しいことですので、引き続き、所属において消防学校で得た知識をさらに深めていただきたいと思ひます。

また、共同生活の中で、消防職員と警察職員が意見交換をすることで、互いの組織に対する理解が深まり、信頼関係が構築できたことと思ひます。今後の円滑な現場活動に生かしていただきたいと思ひます。

最後になりますが、本教育訓練に御支援いただいた講師、教育支援隊の皆様には心から感謝申し上げます。そして、学生にとって火災調査科(第48期)での学びが知見を広げるきっかけとなり、今後の火災調査業務の一助となることを願っております。

教務課主査 山口 知宏(浜松市消防局から派遣)

静岡県立焼津水産高等学校

STCW 条約 基本訓練



令和5年12月21日(木)静岡県立焼津水産高校の船員7人が火災の知識・技術を身につけるため、消防学校で座学と実科の講習を実施しました。

STCW 条約とは

船舶を運航するために、船員は定められた資格を持つことが必要になり、その資格の国際基準を定めた条約

訓練目的
条約の改正に伴い、船舶という特殊環境で勤務するその職務の性質上、自身のみならず乗員・乗客の人命、さらには船体の安全確保を求められる全ての船員に対し、個々の生存技術や火災の危険を最小限にし、かつ火災を含む非常事態の即応体制を維持し、防火と消火等について知識・技術を身につけなければならない。



【座学：火災の基本知識】



【実科：空気呼吸器取扱い訓練】



【実習船：やいづ】



【実科：消火訓練】



【実科：要救助者救出訓練】

～担当教官からのひとこと～

遠洋航海乗船実習は、約1か月間乗船しマリアナ海域でカツオの一本釣りをを行うと聞きました。1か月間と長い航海をする中、生徒の命を守らなければならない船員方の真剣に取り組む姿勢に感銘を受けました。

船舶という特殊な環境下で火災が起きてしまったときの対処方法など今回の研修で学んだことを活かし、安全な航海をしていただきたいと思います。

教務課主査 望月 竜之介 (志太消防本部から派遣)

消大レポート 危機管理防災教育科・ 消防団活性化推進コース（第13回）



令和5年11月27日（月）から12月1日（金）までの5日間、消防大学校危機管理防災教育科・消防団活性化推進コース（第13回）に入校しました。

消防大学校は、総務省消防庁が設置する国の機関であり、消防関係者に対して消防防災に関する高度な教育を実施しており、危機管理防災教育科・消防団活性化推進コースでは、消防団加入促進や教育訓練等の業務に携わる行政職員等に対して、実務的な知識や能力を修得させることを目的としています。

今回の研修では、先進的な消防団加入促進施策や教育技法等の講義のほか、消防大学校周辺の災害危険箇所等を実地で確認するなど、地域住民に対して防災教育するためのノウハウを学びました。



（集合写真）



（課題研究発表）



（防災街歩き）



（グループワーク）

近年、自然災害の激甚化や頻発化、新型コロナウイルス感染症など消防を取り巻く環境が多様化する一方で、全国的に消防団員は減少の一途を辿っています。本研修で学んだ先進的な消防団加入促進施策のほか、消防団員に対する教育技法等について、本校の消防団員教育につなげることにより、静岡県消防防災・危機管理体制の充実強化に寄与したいと思っております。

また、全国から入校した同期学生と昼夜を問わず交流を営むことで得た人脈は、今後の県職員人生における貴重な財産となりました。

教務課主査 高村 勇一郎（県職員）

消防団員幹部教育 指揮幹部科 分団指揮課程 (第9期)

令和5年12月10日(日)に指揮幹部科分団指揮課程を実施し、県内の消防団から63人が参加し、事前のWEB講義と消防学校での訓練を受けました。

WEB講義では安全管理や消火戦術、地域防災等の講義を通して、消防団幹部に求められる知識を習得しました。

消防学校では、大規模災害の図上シミュレーション訓練や、火災現場動画を用いたディスカッション等を行い、分団指揮者として必要なリスク管理や、常備消防との連携方法について学びました。



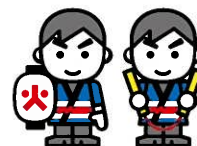
(担当教官から)

シミュレーション訓練やディスカッションに熱心に取り組む姿を見て、消防団幹部としての責任感、使命感を強く感じました。とても頼もしく思います。

指揮は消防業務の中でも最も難しい業務のひとつです。災害に立ち向かいながら、隊員の安全を管理しなければなりません。本課程で得た「知識」や「気づき」を、各消防団に持ち帰っていただき、引き続き地域防災力の強化に努めていただきたいと思います。

教務課主査 鈴木 敏弘 (富士市消防本部から派遣)

消防団員幹部教育 初級幹部科 (第15期)



令和5年12月17日(日)に消防団員幹部教育初級幹部科を実施し、県内消防団から40人が受講しました。訓練では安全管理に主眼を置き、火災想定訓練、車両操作及び搬送法等を実施しました。

また、三島市消防団ドローン隊「REDWINGS」を講師として招聘し、消防団活動で有用となる実践的なドローン操作技術の習得を図りました。今回の訓練で得た知識や技術を所属する消防団において共有していただくことで、本県の消防団充実強化につなげていただきたいと思います。

教務課主査 高村 勇一郎 (県職員)



(火災想定訓練)



(車両操作)



(搬送法)



(ドローン操作)

三沢校長から一言

あけましておめでとうございます。今年も情報発信に努めますので、「消防学校ニュース」をよろしくお願ひします。

さて、新年早々能登半島地震が発生しました。被災された方々にお見舞い申し上げるとともに、少しでも早く安心して暮らせる環境が提供されるよう祈っています。また、全国から派遣された消防、警察及び自衛隊の皆さんには体調管理に十分注意し、二次災害に遭わぬよう救助活動にあたっていただきたいと思います。これから派遣される皆さんも、大変ですが、能登の住民に寄り添い、がんばってきてください。

現在、消防学校では、救急科の訓練（一部リモート）で116人が学んでいます。1月9日の入校だったため、能登への派遣で一部の学生が欠席するのではないかと考えていましたが、各消防本部の調整により、欠席はありませんでした。被災地支援を免除されていることも踏まえ、しっかり勉強して一人前の救急隊員になってほしいですね。

それにしても正月で帰省した子や孫との家族団らんを襲った今回の地震、自然災害とはいえ非常に残酷です。ただ、子が帰ってくる見込みがない家を年老いた親が耐震補強しないというのはわかります。私も同じ理由で実家の耐震診断を迷っていたからです。しかし、現在は前向きに考えています。古い木造家屋に住んでいる方はぜひ実施しましょう。

私は伊豆大島近海地震ほか伊豆半島が被災した地震を体験しました。近海地震では天城峠以南の道路はズタズタにされ、ループ橋や新たなトンネルで復旧しました。とはいえ、これからますます過疎化、高齢化が進む伊豆半島への物資搬入や先端医療を備えた総合病院への搬送には伊豆縦貫道の完成が不可欠です。命の道の完成が待たれます。



編集・発行/ 静岡県消防学校 〒424-0211 静岡市清水区谷津町 1-577-1
☎ 054-369-1190 FAX 054-369-1197 E-mail fd-school-somu@pref.shizuoka.lg.jp



★「消防学校ニュース」は静岡県ホームページの消防学校の案内・紹介のところに掲載しています。過去の分を含め、どうぞ御覧ください。

静岡県消防学校

検索